

オランダ王国



◆研修の主な日程

2月13日…山田発 14日…成田空港からアムステルダムへ 15日、16日…ザイスト市役所表敬訪問、各種施設の視察研修、日蘭交流団体「ホフライス」との交歓交流 17日…ハーグ市内視察、在オランダ日本国大使館表敬訪問、コニー・ヨングブルッドゥさん宅訪問 18日…アイセル湖の大堤防視察、アムステルダム市内視察 19日…アールスメア生花市場視察 20日…山田着

広い視野と

国際感覚養おう

町では、広い視野と国際感覚を備えた人材の育成を目的に、海外研修派遣事業を実施します。特に今回は友好都市ザイスト市との親善交流を主な目的としています。参加を希望する方はお申し込みください。

▽対象 一般団員…十八歳から六十四歳までの人で、町内に一年以上住み、地域活動や国際交流事業に関心と意欲のある人 通訳研修生…本町に住る人

▽募集人員 一般団員…九人 通訳研修生…一人

※応募者が五人未満の場合は中止することがあります。

▽期間 来年二月十三日～二十日（七泊八日間）

▽研修先 オランダ

▽内容 ザイスト市内の各種施設の視察研修、ザイスト市役所・在オランダ日本国大使館の表敬訪問、日蘭交流団体「ホフライス」との交歓交流、ハーグ・アムステルダム市内視察研修など

▽参加費用 総費用の三分の一（十二万円前後）を負担

※通訳研修生は、費用の負担はありません。

▽応募期限 十二月十九日の午後五時まで

▽申込先・問い合わせ 役場総務課国際交流係（☎八二一三一 一内線四一六）へどうぞ。

海外研修の参加者を募集

友好都市ザイスト市を訪問

所を有し、地域活動や国際交流事業に関心と意欲がある人で、英語かオランダ語で通訳のできる人

※年齢は平成十五年四月一日現在です。

▽募集人員 一般団員…九人 通訳研修生…一人

※応募者が五人未満の場合は中止することがあります。

▽期間 来年二月十三日～二十日（七泊八日間）

▽研修先 オランダ

▽内容 ザイスト市内の各種施設の視察研修、ザイスト市役所・在オランダ日本国大使館の表敬訪問、日蘭交流団体「ホフライス」との交歓交流、ハーグ・アムステルダム市内視察研修など

▽参加費用 総費用の三分の一（十二万円前後）を負担

※通訳研修生は、費用の負担はありません。

▽応募期限 十二月十九日の午後五時まで

▽申込先・問い合わせ 役場総務課国際交流係（☎八二一三一 一内線四一六）へどうぞ。

オランダのコニーさんから町民の皆さんへ手紙が届く

10月5日から9日まで、本町を訪れたオランダのコニー・ヨングブルッドゥさんから、このほど手紙が届きましたので紹介します。

わたしは、オランダに住んでいるコニーと言います。10月の月上旬に主人のポールと2人で再度山田を1週間訪問し、3週間の来日の最後を飾る、すてきな旅となりました。なぜ、オランダから遠く離れたこの山田なのか？

それは、1993年に山田へのサッカーツアーの計画を任せられ、山田町と初めて連絡を取り合ったことがきっかけでした。そして、1995年8月にオランダ・ロイヤル・サッカーチームを連れ、初めて山田に1週間ほど滞在しました。その時、予想以上の成功を収め、それを機会に山田町の皆さんとの交流が始まりました。その後、6度の訪問を経てオランダ王国ザイスト市や山田町日蘭交流友の会などの日蘭交流の橋渡しとして貢献できたことを心から誇りに思います。2つの市町間の交流活動は続いており、これからも未永く続けていきたいと思っています。

それというのも、日本が鎖国時代の1643年にオランダ船ブレスケンス号が山田湾に漂着し、唯一貿易の許されていた長崎の「出島」以外で歴史的な交流があり、オランダにとって山田はとても特別な存在であります。それを考えると、わたしたちの交流の原点は、ずっと昔から続いている

のです!!そして、お互いの文化の違いから、多くのことを学び、吸収していく必要があると思います。

10月の8度目の訪問の際、商店街の皆さんの心温まるおもてなしや、「Lief! Paul-san and Conny-san」と書いた張り紙には心より感謝しています。わたしたちの訪問が皆さんにも広まっていて、町を挙げて歓迎してくれていることを実感しました。本当にありがとうございます。

今度の旅行には、ほかにもいくつかの特別な理由がありました。一つ目は、わたしたちが個人的に結婚25周年を祝うための旅行、二つ目は、山田町との交流が10周年目に突入したこと、最後に、わたし自身が近々50歳の誕生日を迎えることなど、わたしにとって大きな意味を持つこれらの行事を山田で祝いたかったのです。皆さんの心温まる歓迎にもう一度ここで感謝申し上げます。そして、またお会いしましょう。

オランダ・ハーグから心を含めて
コニー・ヨングブルッドゥより



10月5日の歓迎会でプレゼントされた日本の着物を試着するヨングブルッドゥ夫妻